



内閣府

令和7年6月27日
～美ら島の未来を拓く～
沖縄総合事務局



国道 58 号名護市許田地区 交通安全対策完成

令和7年7月31日(木)に
許田地区交通安全対策工事が完成します

北部国道事務所では、令和元年から道の駅「許田」のリニューアル工事とともに、渋滞改善と事故対策として国道 58 号名護市許田 IC 付近から道の駅「許田」間において交通安全対策事業を行いました。

令和3年7月に道路情報ターミナルやトイレの整備、駐車場増設、信号機の廃止、横断歩道橋設置などが完了しました。

引き続き国道 58 号の道路線形改良(海側駐車場整備及び転回路整備に伴う本線の縦・横断線形の改良)及び中央分離帯整備・歩道整備を進めてまいりましたが、このたび令和7年7月31日(木)に工事が完成することになりました。

工事期間中においては、交通規制等にご理解ご協力頂きありがとうございました。

※工事完成日は、天候等により変更になる場合があります。

【問い合わせ先】

内閣府 沖縄総合事務局 北部国道事務所 TEL:0980-52-4350(代)

副 所 長 ^{あらかき としかず} 新垣 敏一 (内:205)

管理第二課長 ^{くすだ てついちろう} 楠田 鉄一郎 (内:441)

ホームページ : <http://www.dc.ogb.go.jp/Hokkoku/index.html>

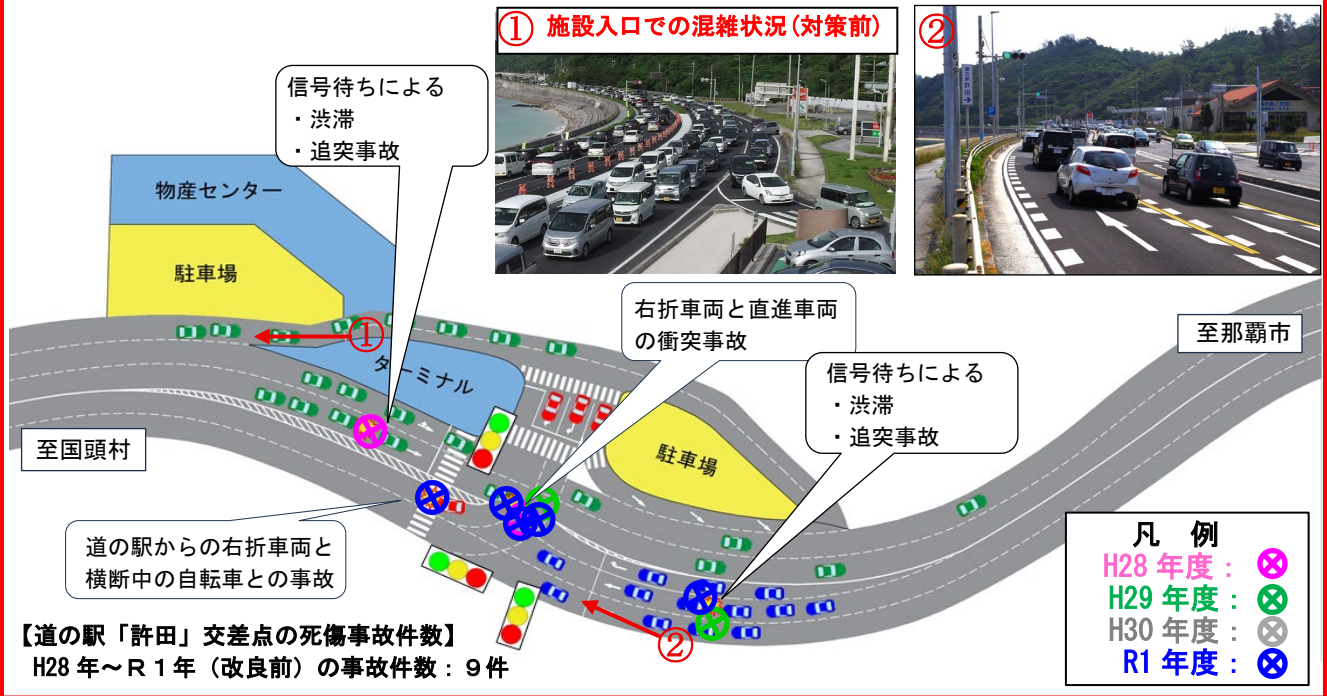
国道 58 号名護市許田地区交通安全対策工事

1. 対策前の課題

○国道から道の駅許田への入退場に伴う事故や渋滞が発生

改良前

- ・交通量の多い国道 58 号から道の駅許田駐車場への入場待ちによる渋滞や追突事故の発生を誘発
- ・信号交差点を右折する際に直進車両の事故が発生を誘発
- ・道の駅「許田」交差点の死傷事故は道の駅への進入時の右折事故が 5 件と最も多く、交差点手前における追突事故が 3 件、退出時に横断中の自転車との事故が 1 件発生していた。

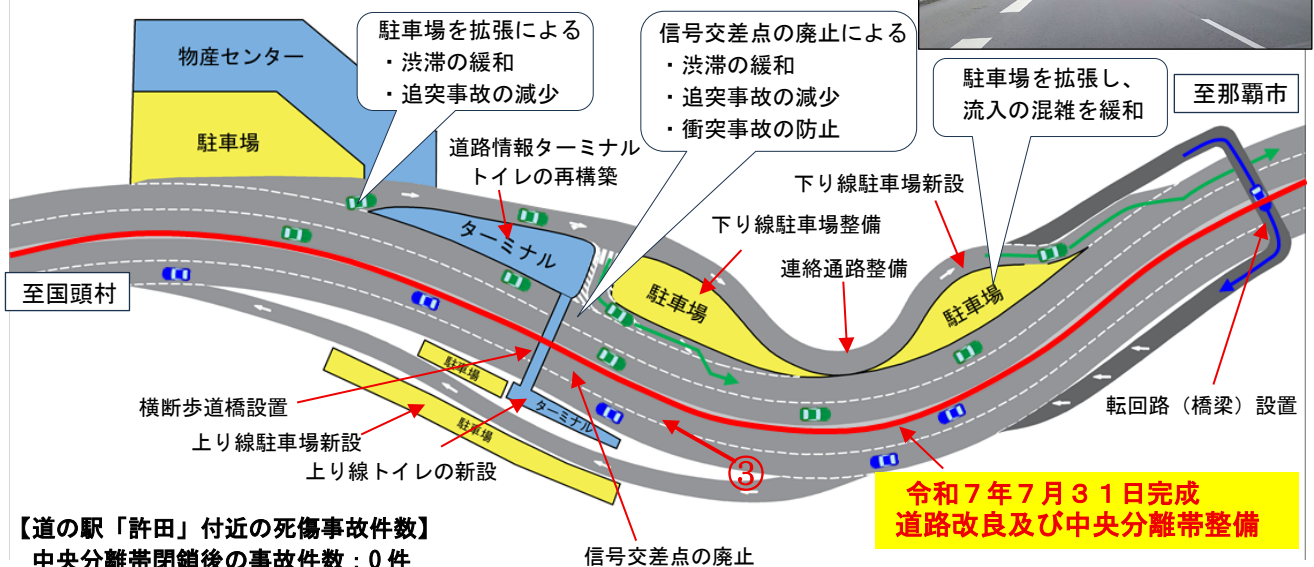


2. 対策の概要及び整備効果

○道の駅許田の駐車場拡張および信号交差点廃止により事故や渋滞を抑制

改良後

- ・道の駅許田の駐車場拡張により、入場がスムーズになり渋滞や追突事故を緩和。
- ・信号交差点の廃止により、右折車両と直進車両との接触事故の発生が抑制されます。
- ・本線の線形改良が完成することにより、通過交通や道の駅への入退場がスムーズになり事故や渋滞が抑制されます。



令和3年7月信号交差点廃止前後の旅行速度の比較結果

許田交差点から世富慶交差点間（約5.1km）における供用開始前後の旅行速度を比較したところ、上り線（那覇から国頭村方面）では平均所要時間が1分30秒短縮されました。さらに、渋滞のピーク時間帯においても2分30秒の短縮が確認されました。



	平均旅行速度 (km/h)	ピーク時 旅行速度 (km/h)	平均 所要時間	ピーク時 所要時間
信号交差点閉鎖前調査 令和3年7月18日(日)	44.0km/h	36.1km/h	6分57秒	8分28秒
信号交差点閉鎖後調査 令和3年10月3日(日)	56.0km/h	51.2km/h	5分27秒	5分58秒

